

# 大須

## 特集 大須病院流 訪問診療&リハビリ

- ご自宅で診療を受けたい方を支援します
- もの忘れ外来をはじめました



### 診療科のご紹介

#### もの忘れ外来

名古屋市では「もの忘れ検診」と称して認知症を早期に発見し、適切な治療につなげることや予防のきっかけとすることを目的とした検診事業をおこなっています。認知症の診断を受けていない 65 歳以上の市民が年に 1 度、自己負担無料で認知機能検査を受けられ、また、今後、精密検査を受診した方に対して自己負担額を助成する制度も開始する予定です。当院では最初のスクリーニングから精密検査まで一貫して一つの医療機関で実施でき、さらに対象者においては治療へとつなげてまいります。

#### Q もの忘れ外来とは

A 日常で起こる「もの忘れ」について、老化現象によるものか病的な原因によるものなのかを診察して診断をする外来です。対応の仕方によって症状の悪化を抑えることができる場合があります、患者さんだけでなく家族の不安や負担を軽減することができる場合があります

#### Q どんな方が受診されますか

A 家にあることを忘れて、同じものを重複して買ってきたり、人の名前が出てこない、近い食事の内容や食事を取ったことを忘れる、部屋の整理整頓や塵の分別ができない、今までできていたことができなくなった、という事象が現れてきた時、家族に連れられて受診する方や、自ら心配になって受診される方がいらっしゃいます。

#### 診察の流れ・内容

問診票 → 診察 → 検査 → 検査結果説明と治療説明

なおりうる認知症や脳卒中などの他の要因を問診や神経診察で鑑別し、その上で採血、CT や MRI MRA 等の画像検査、各種神経心理学的検査、脳波検査などを患者さんやご家族との相談の上で実施して参ります。中には費用対効果を考えられ精密検査を希望されない場合もありますので臨機応変に対応して参ります。



脳神経内科専門医  
竹内 茂雄 医師

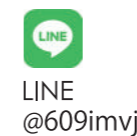
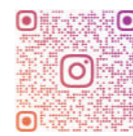
当院では脳神経内科専門医、認知症認定看護師が中心となり、認知症サポート委員会のもと、認知症サポートチームによる活動を実施している病院です。認知症の方への介護などにあたるため、医療従事者等の認知症対応力向上研修を受けています。認知症の方の悩みや家族の身近な生活支援をサポートできるように地域連携室と相談し、地域と協力する体制をとっています。



#### 公式 SNS のご案内

フォローよろしくお願いいたします！

編集後記:先日より、大須病院では SNS を活用して患者様や医療機関の皆様は大須病院の日々を発信させていただいています。「SNS を更新することは、日々の棚卸である」という院長の言葉通り、日々を振り返ることで 1 日 1 日を大切にできる気がしています。リアルでもネットでも皆様の身近な病院となれるよう、職員一同、これからも皆様に寄り添える存在でいたいと思います。(総務課)



# 訪問診療

さまざまな理由で通院が困難な方に、医師がご自宅へ訪問し、定期的に計画的に診療を行うサービスです。定期的な訪問だけでなく、夜間や休日なども含め 24 時間 365 日体制で患者さん、ご家族をサポートします。

## 訪問診療でできること



- ① 定期訪問
- ② 検査
- ③ 緊急コール
- ④ 緊急往診



- ① 定期訪問は基本的に月 2 回行います。
- ② 診療の中で検査が必要になった場合、可能なものは住まいで実施します。
- ③ 土日・夜間含め相談や緊急時はいつでも連絡がつく体制を整えております。
- ④ 医師が緊急に応じて臨時で往診することも可能です。また、緊急搬送の判断を行うこともあります。

## サービス提供エリア

**エリア**  
 当院（名古屋市中区）を中心に居宅 5km、施設 16km ほど。片道 20 分程度まで※距離によって応相談。（交通事情により訪問予定時間が変更することがあります。）

**ご対応いただきたいこと**  
 駐車スペースの確保をお願いいたします。（コインパーキングでも可）

当院かかりつけ以外の患者さん、施設入所中の方も対象です。



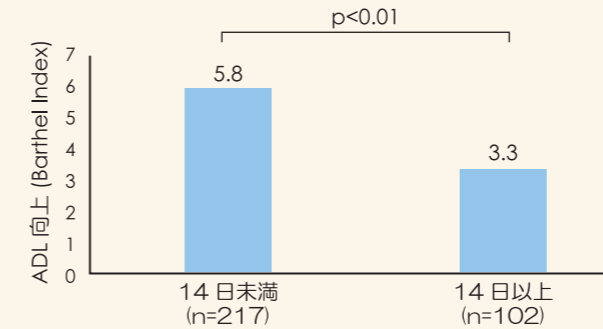
## 当院の特徴

- 処置**
    - 点滴 / 注射 胃ろう / 経鼻経管栄養の管理
    - 在宅中心静脈栄養の管理 腎ろう / 膀胱ろうの管理
    - 在宅酸素療法 / 人工呼吸器の管理 ペースメーカー
    - 気管切開カニューレの交換・管理
    - 膀胱留置カテーテルの交換・管理
    - 褥瘡治療 人工肛門の管理
    - 麻酔を用いた疼痛緩和ケア
  - 検査**
    - 〈お住まいの地域で実施可能な検査〉
    - 各種血液検査 超音波検査
    - 〈外来で可能な検査〉
    - レントゲン CT MRI 内視鏡
- ※状況に応じて外部医療機関に検査受診をして頂く場合がございます

# 訪問リハビリテーション

在宅生活に難渋されている方・退院後の身体の不安な方・さまざまな理由で通いでのリハビリが困難な方に症状の改善・日常生活を安心して安全な生活を送る事ができるように経験豊富なリハビリスタッフがご利用者さんの身体の状態に合わせたプログラムを提供しサポートさせていただきます。

▼退院後早期に訪問リハを行うと ADL 向上が変わってきます。（図参照）（退院後の訪問リハビリテーション利用開始までの期間：当院 3.6 日）

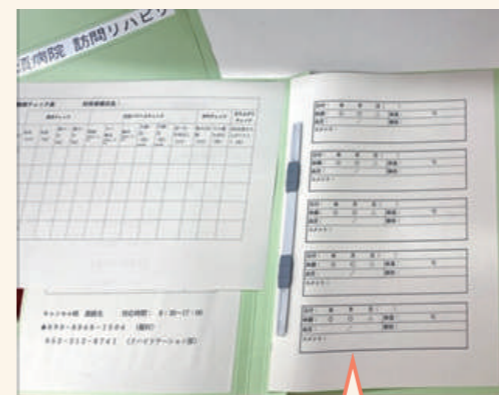


退院から訪問リハ開始までの日数

（出典）平成 27 年度介護報酬改定検証調査（平成 28 年度調査）の結果を事務局で集計

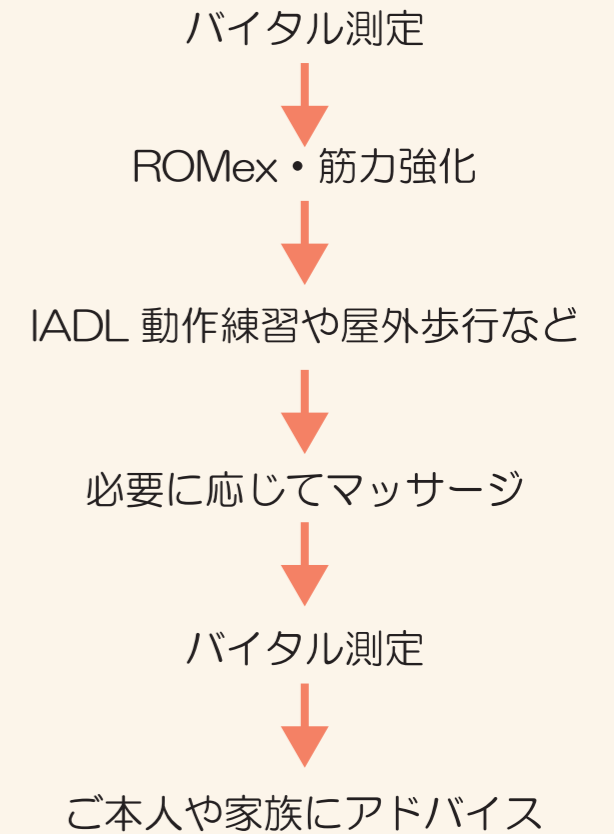
## 対象者

- ・要介護・支援認定を受けている方
- ・訪問エリア内に在住（中区、中川区、中村区、熱田区、港区、千種区、昭和区、北区、東区）
- ・3 か月に 1 度、かかりつけ医または大須病院での受診が可能な方



ご利用者様にお渡しする体力測定ファイルにて（通称緑ファイル）にて利用者様の状態・状況が把握出来るため、ご家族をはじめ、ドクターやナース、ヘルパー、ケアマネジャーなどの他事業者にも好評を得ております。

## 訪問リハの流れ



## 訪問リハのメリット

- ・自宅での生活動作課題に対応できる
  - ・生活しやすい環境設定の提案ができる
  - ・家族への指導・支援ができる
- ↓
- 活動的に生活ができるようになる  
 介助の方法など家族指導・支援ができることで在宅生活の安心安全につながる



訪問リハスタッフ

木股孝仁、稲村英之、松岡文三